

元気 ふれあい 安心のまち 海南

令和8年度 市政懇談会

1. 元気な海南市へ

— まちづくりの^{いま}現在 —

2. 今年度の重点施策

— 諸課題への対応 —

3. 市民の皆さまへのお願い

— 災害への備え —

— 健康づくり —



1. 地域の活力維持に向けた取り組み

「海南 nobinos」・「道の駅 海南サクアス」・「市民防災公園 海南ハレアメ」 三拠点を活用したさらなる賑わいの創出

市外からの来訪者も多い「海南ノビノス」・「海南サクアス」・「海南ハレアメ」。それぞれの魅力を組み合わせ、さらなる誘客を図るとともに、積極的な情報発信により、地域経済の活性化・地域活力の創出に取り組みます。



農業の振興

農業用施設の整備

6,538万 6千円

新規就農者を育成

3,304万円

農業の生産性向上を図るため、農道などの農業用施設について必要な維持補修を行います。

また、農業者の所得向上に向けたセミナー等の開催や、研修希望者の受入体制を構築するとともに、新規就農者への農業用機械の購入費用に対する補助のほか、親元で就農し、経営を継承する農業者に対する補助を行います。

2. 子育て支援・教育環境の充実

不登校児童・生徒への対応

旧南野上小学校の校舎を活用し、不登校の子どもたちの居場所、学びの場所として教育支援センターを設置します(令和 9年 4月開設予定)。

小・中学校、保育所等

給食費無償化を継続

2億 2,918万 7千円

昨年に引き続き、市立小中学校における給食費無償化を継続するとともに、市の独自施策として、市外の私立小中学校などに通学する児童生徒に対しても補助制度を設け、広く支援します。

また、保育所、こども園、幼稚園などにおける 3歳児から 5歳児までの給食費についても無償化を継続します。



18歳までの医療費を無償化

子ども医療費の助成

2億 12万 3千円

子どもの健康の保持増進を図るとともに、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、18歳以下の子どもの医療費を助成します。

小・中学校の環境整備

学校トイレの洋式化を推進

1億 3,425万 5千円

体育館の空調設備を整備

543万 4千円

児童・生徒がより安全で快適な学校生活を送れるよう、学校トイレの洋式化・乾式化や体育館への空調設備の整備を進めます。トイレの洋式化・乾式化は令和12年度まで、体育館の空調設備は令和15年度までを目標に、順次整備します。

令和8年度は、小学校3校(大野・巽・東海南)のトイレ改修工事を行うほか、中学校3校(亀川・巽・東海南)の体育館の空調設備設計を行います。



(仮称) 下津中学校の建設

32億 7,528万 9千円

下津第一中学校と下津第二中学校を統合し、旧海南下津高等学校跡地に、新しい(仮称)下津中学校を整備します。

令和8年度は、昨年度に引き続き、校舎・体育館等の新築工事を進め、令和9年4月に開校します。



3. 防災・減災対策

市民防災公園「海南ハレアメ」の運営

1億 628万 4千円

子どもたちに大人気の大型複合遊具や芝生広場、県内最大級のドッグランに加え、マウンテンバイクやバーベキューも楽しめる「海南ハレアメ」。大規模災害時には、その立地と広大な平地面積を活かし、自衛隊などの応援部隊の活動拠点となります。また、応援部隊の撤収後は、広大な敷地を最大限活用し、応急仮設住宅を建設します。公園内だけで約220戸の応急仮設住宅の建設が可能です。



▼大規模災害発生時、自衛隊などの応援部隊が結集し、活動拠点となります(※画像はイメージです)。

◀海南市の歴史や文化に関する展示のほか、防災について学べる体験学習館

災害時に備えた水道施設の整備

海南下津相互連絡管の敷設

海南水道と下津水道の水道水を相互に融通するための連絡管を、有田海南道路のトンネル内等に整備するとともに、都市計画道路黒江線においても基幹管路の敷設替えを進めています。



国土交通省直轄事業

津波防波堤の整備

和歌山下津港海南地区の津波防波堤整備について、今年度は船尾南護岸、藤白護岸、藤白水門などで工事が進められます。

市民の皆さまへのお願い

災害への備えについて

～自助・共助で命を守る～



- 非常持出袋は必ず準備をしておいてください。
- 家庭備蓄は最低三日分、できれば一週間分の準備をお願いします。
- 地震に伴う電気火災を防ぐため、感震ブレーカーの設置をご検討ください。あわせて、耐震診断や耐震改修、ブロック塀の安全対策、家具の転倒防止対策などの取り組みについてもご検討ください。



【問い合わせ】

危機管理課 ☎ 483 - 8406

建設課 ☎ 483 - 8482 (耐震診断・耐震改修について)

健康づくりについて

～健診受診、健康アプリの活用で健康寿命を延ばす～



- 健診は、40歳から74歳までの国保加入者や後期高齢者の方は無料で受診できます。定期的に検診を受診して、病気の早期発見や生活習慣病の予防・改善につなげましょう。
- 健康アプリ「海ニャンさんポ」は、歩く・脳トレ・食事チェックなど、健康づくりに役立つ活動により、買い物等に使えるポイントが貯まります。40歳以上の本市にお住まいの方なら誰でもご利用いただけます。



【問い合わせ】

高齢介護課 ☎ 483 - 8762

健康課 ☎ 483 - 8441